

知りたいことにピタリ!

# Pi.TA.ri.

Osaka University of Commerce

大商大の保護者向け情報誌

大阪商業大学

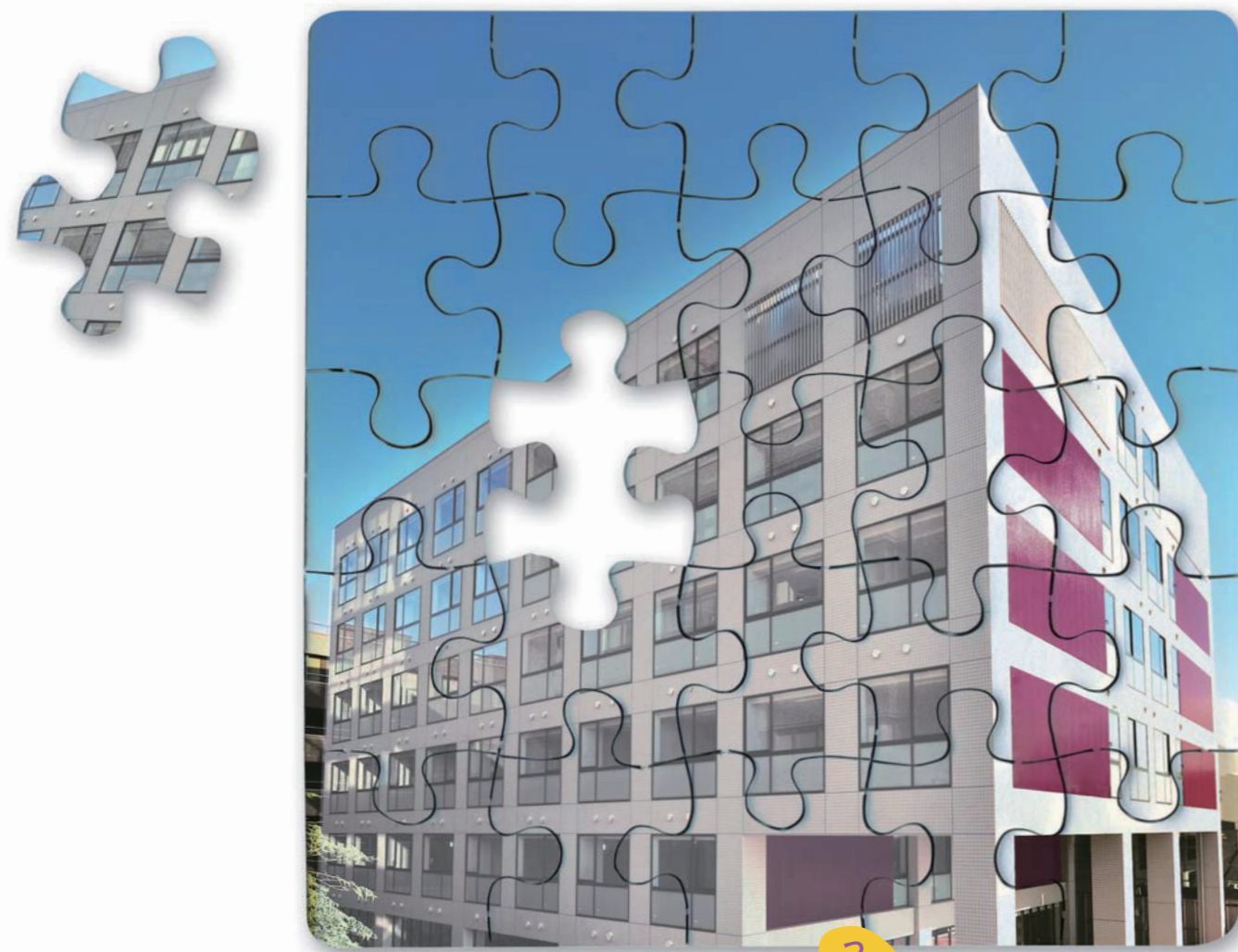
[ピタリ]

vol.04  
2011 January

知りたいことにピタリ! 大商大の保護者向け情報誌 Pi.TA.ri.

特集 保護者 大商大リアル座談会

2011 January



[新研究棟]

[特集]



## 保護者と大学の触れ合いの場が実現 保護者 大商大 リアル座談会

キャリアサポート最前線 ページ増 大商大フラッシュ

小耳に入れとコラム 連絡帳 読者の広場 New!!

建学の理念 「世に役立つ人物の養成」

思いやりと礼節

基礎的実学

柔軟な思考力

楽しい生き方

大阪商業大学は、80余年にわたり建学の理念「世に役立つ人物の養成」に基づいた実学教育を実践してきました。その4つの柱として、「思いやりと礼節」「基礎的実学」「柔軟な思考力」「楽しい生き方」を掲げ、豊かな人間性と社会に必要とされる知識や行動力などを兼ね備えた、魅力ある人材の育成に力を注いでいます。

## 出会いがあなたを楽しくする Brand new you.

出会いを通して成長する4年間をあなたに。

「きっかけがあれば、今よりもっと楽しい人生になる」

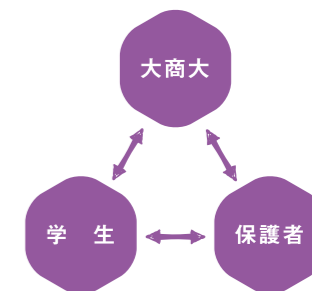
そう思いながら、自分の可能性に気付かず、その一歩を踏み出せないでいた多くの学生が、4年間を経て前向きに成長し、社会へと旅立っています。

そこには、友人や先輩、先生、職員とのたくさんの“出会い”がありました。私達は、そんな“出会い”がもっともっと多くの方々に届くように想いを込めて、「Brand new you.」という新しいメッセージをつくりました。

人生をもっと楽しくする、新しい出会いがある大学。  
それが大阪商業大学です。

### How to Pi.TA.ri.

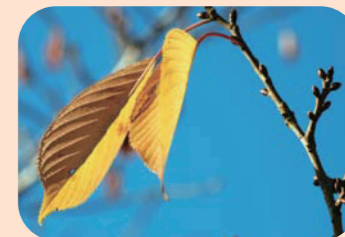
保護者と学生と大学がつながりあえる場所“大阪商業大学版PTA”をコンセプトに、保護者の知りたいことに「ピタリ=Pi.TA.ri.」とくる本学発信の情報誌。3者が触れ合えるコミュニケーションツールとして、そして保護者の皆様の“情報共有の場、親子の会話促進剤”になるような冊子を目指して、今後も内容を充実させていく予定です。年2回(7月・1月)発行です。



### 編集後記

4児の父親です。大学生の娘がいます。子どもからサークル活動を通して仲間達と楽しく大学生活を送っている話を聞くと、親としてほっとします。大学での様子は、子どもからの話で大体は分かっているつもりですが、やっぱり子どもの通う大学を自分の目で見て、先生の話を自分の耳で聴いてみたいと思います。また、同じ学年の保護者の方とお話してみると、子ども達が大学で感じていることや、親として同じ悩みを持っていることがよく分かります。この度、保護者と大学が直接交流する機会として、本学で初めて座談会を企画しました。和やかな雰囲気のもと、皆様から色々なお話を伺うことができました。同日に開催した教育懇談会でも、多くの保護者の皆様にお会いできました。教育懇談会は、子ども達の大学での生活が分かる良い機会です。来年度も保護者の方に、ぜひご参加いただきたく思います。

K.S



▲My Pi.TA.ri.「親(色付く葉)子(新芽)」



【経済学部】経済学科  
【総合経営学部】経営学科・商学科・公共経営学科

Pi.TA.ri.[ピタリ] vol.04 2011年1月17日発行

編集/発行 大阪商業大学 学生課  
〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10  
Tel 06-6782-2297(学生課直通)  
Fax 06-6781-8438  
URL <http://ouc.daishodai.ac.jp>  
携帯URL <http://daishodai.mobi>  
印刷/製本 株式会社クロス



保護者と大学の触れ合いの場が実現

# 保護者 大商大 リアル座談会

2010  
9/19

保護者と学生と大学を結ぶ情報誌として始まった『Pi.TA.ri.』。

先日、ついに保護者と大学が直接つながる

“リアル座談会”を行いました。

学生を取り巻く、保護者の本音や大学の思い…。

白熱した座談会の様子をたっぷりお届けします。



【写真左上より】■山本 誠教授 ■谷岡 一郎学長 ■片山 隆男副学長 ■伊東 眞一教授  
【写真中左より】■津田 照子さん ■高田 裕子さん ■西谷 三重子さん ■尾曾 由里子さん  
【写真下左より】■高木 義道さん ■高木 美智代さん ■内川 稔子さん ■内川 進さん

## そこが知りたい 大学の学びシステム

**片山** 保護者の方と大学の直接的なコミュニケーションの場として、座談会を開催する運びとなりました。本会が、保護者の方と私共の関係をより深めていくきっかけになればと思います。早速ですが、大学の取り組みや学びなどについて、ご質問やご意見はありますか？

**津田** 大学の講義では、先生によって出席を取ったり取らなかったりと、まちまちのようです。すべての講義で出席を取ってはいただけなのではないでしょうか？

**伊東** 現在、本学では、携帯電話を使って出席を取る新しいシステムの導入を検討中です。ただ、それを成績に反映するかしなにかは先生の判断にお任せします。学生が出席点ばかりに気を取られ、肝心の勉強がおろそかになるのでは逆効果。大切なことは、講義の中で理解力や質問力を養うことです。

**津田** そこは自分で判断して出席するように、ということですね。

**片山** 「学ぶことは大事だ」と学生に自覚してもらえように、私共も努力をします。先生の話聞いて、学問を面白く感じ、次の講義も聞きたいと思う。そうすることで、学生も伸びていくのです。

**内川(母)** 息子が単位をきちんと取れる心配で…。単位を落とす時はもう一度履修しなければいけないのでしょうか？

**伊東** 必修であれば、次の学年で取り直さなければいけません。選択であれば他の



## 子ども達が大学で 身に付けること

**西谷** 息子には、大学の4年間で社会に役に立つ人間になってほしいと思っています。大学として、学生にどのような力を付けさせたいとお考えなのではないでしょうか？

**谷岡** 私共は、社会の変化を敏感に読み取り、常に先手を打って、カリキュラムに反映するという努力を続けています。ただし、世の中のニーズはどんどん変わります。ですから、いつのどんな世の中でも、必要となる基礎的な力を身に付けさせることに力を注いでいます。大学の4年間で、人生のベースとなる人間力を養ってほしいと思います。

## 社会とつながる フィールドワークゼミ

**伊東** 世の中、資格を取ったからといって働けるわけではありません。人間の素養をベースに持つていないと、能力を活かして社会に役に立つことはできないのです。教職員一同、いつもこのことを意識して、学生の未来を見据えた指導をしています。

**片山** 本学が力を入れているのは、文部科学省の教育G.P.に採択されたフィールドワークを活用するゼミです。フィールドワークゼミでは、学外へ学生達が向かい、自分で調べて体験を重ねる。環境問題や地域活性化、企業との連携などフィールドは様々。実際に現場に行くと、見て聞いて、苦労しながら、自分達のこれからの生活をどうするかを考えるのです。社会生活を営む人と触れあう貴重な体験になっています。

**高田** 今、息子は、原田禎夫先生のゼミに入っています。先日も保津川で川掃除をしたみたいで…。長靴を購入して、楽しそうにやっています。

**片山** 川掃除ばかりではないですよ(笑)。原田先生は、地方財政学や地域経済学の分野が専門。環境問題に関心が高く、保



**津川**の水質やゴミ問題を取り上げています。**高田** 息子にしては珍しく出席が完璧に近いくらい(笑)。余程楽しい良いゼミなんだな、と感じています。

**谷岡** 原田先生は魅力のある方ですよ。本学の教員は全員必ず私が面接しています。まず、教えることに全力を注いでほしい、ということを得てもらった上で、見込んで方だけを採用する方針。ですから、先生方は皆さん面が見がよいですよ。

## やはり親として 気になる就職事情

**高田** 今の日本の経済状況から、一番の関心は就職のことなのですが…。

**谷岡** 学生、教職員共に頑張ってくれているおかげで、本学の就職率は好調です。



## 教育懇談会 レポート

9月19日(日)、本学会場で教育懇談会を開催しました。当日は、個別懇談の他に様々なプログラムを実施。また、9月26日(日)には、地方8会場で教育懇談会を開催。合わせて約500名の保護者の皆様にご参加いただきました。



【全体会】片山隆男副学長より建学の理念や3つのポリシー、本学の現状について説明



【ランチ交流会】教職員と保護者がテーブルを囲み、親睦を深めました



【就職講演】株式会社内定塾代表 片岡博氏が保護者を激励



【キャンパスツアー】学生が使用している施設を中心に、職員がキャンパスを案内

## 座談会を終えて



**谷岡 一郎学長**  
「座談会では、ご子女に対する思いが、ひひしと伝わってきました。必要時に本人の背中を押してあげてください」



**片山 隆男副学長**  
「子どもの成長を願うお気持ちが伝わってきました。今回の出会いを教育活動の糧として、日々努めたいと思います」



**伊東 真一教授 (学生委員長・教務委員)**  
「保護者の方々が真剣に子どもに向き合おうとされている姿勢に頭が下がる思いです。その思いに応えられるように頑張りたいですね」



**山本 誠教授 (キャリアサポート委員長)**  
「和やかな雰囲気の中で会話ができ良かったです。ご子女にかける期待と愛情が大変良く伝わってきました」



**経済学科2年 高田 翼次さんのお母様 高田 裕子さん**  
「学長や副学長の学生に対する熱い思い、そして、それをフォローしていかれる先生方のチームワークの良さを知ることができました」



**経営学科1年 内川 英樹さんのお父様 内川 進さん(写真上) お母様 内川 稔子さん(写真下)**  
「先輩方の保護者と知り合うことができ良かったです。温かく迎えていただき、リラックスして話すことができました。今後も、このような場を設けていただけたらうれしいです」



**経営学科2年 高木 裕基さんのお父様 高木 義道さん(写真上) お母様 高木 美智代さん(写真下)**  
「これまで親を離れた息子の自主性とやる気に期待するしかありませんでした。座談会や教育懇談会は、今後の子どもとの接し方の参考になりました」



**商学科3年 西谷 秀さんのお母様 西谷 三重子さん(写真上) お父様 尾曾 由里子さん(写真下)**  
「大学の学生に対する姿勢を直接うかがうことができ、貴重な体験になりました。1時間という時間がとても短く感じられました」



**公共経営学科3年 津田 義裕さんのお母様 津田 照子さん**  
「座談会のお話を息子に伝えることで、私も息子も広い視点で様々なことを考えるようになりました。魅力のある企画だったと思います」

## 保護者の声(参加者アンケートより)

【全体会】■大学の方針や考え方が伝わりました。子ども、そして親がどう行動し、言葉をかけ合うか、今後どう接するかのヒントをいただきました(1年) ■親子のコミュニケーションの糸口を見いだせたように思います。副学長のお話に大変感謝します。大商大に入れて良かったと思いました(3年)  
【ランチ交流会】■先生や他の保護者とお話できて良かったです(3年) ■皆、子どもの悩みが共通していたので安心しました(3年)  
【就職講演】■保護者としてどのようなスタンスでサポートできるのか、また、就職活動の現況など参考になりました。今後内容のある講演を期待しています(1年) ■就職活動の現実がとてわかりました。講師のお話で身震いしました。家に帰って息子とやり取り話したいと思います(4年)  
【個別懇談】■息子からは授業の様子など知らされることはないで、先生に色々お話を聞いて良い経験になったと思います。成績や出席状況が気になっていましたので(2年)

**山本** 2010年から求人票の検索システムが変わり、企業からの登録が増えまし、インターネットで自宅から閲覧できるようにもなりました。その結果、学生と企業の接触の機会が増え、就職の幅が広がっています。  
**片山** 本学では、起業された方に体験談を語っていただく講座を開いている他、インターンシップも盛んです。学生達はインターンシップ中、企業で多くの人に気を配り、一緒に仕事をするという体験から多くの気付きを得ます。そういう現場体験はアルバイトとはまた違うものなのです。先程申し上げたフィールドワークゼミも企業面接の大きなアピールになりますし、在学中から社会と結び付く体験をしていることが、高い就職率にもつながっているように思います。  
**山本** なかなか就職が決まらない学生には、次の2点が不足しています。一つはプレゼンテーション能力。これは自分を発信していく力ですから、指示待ちをしているようではだめです。もう一つは基礎学力。最近の企業はSPIを導入しており、中学校レベルの国語や数学などの学力テストを課します。これが解けないと受かりません。そこは私もフォローしていますが。  
**谷岡** どんなに対策を立てても面接では人間性が出てきます。面接官は人を見る目がありますから、応えられる人間になることが大事ですね。  
**高木(母)** 実は子どもが福井に戻らず、大阪に居たいと言っているので、少し心配です。父親は心配ないと言っていますが。  
**高木(父)** 福井で農業を営んでいます。

## 子どもの潜在能力をまず親が信じる

**片山** 本学には、インキュベーション施設があり、起業家をサポートしています。既に事業を立ち上げている学生もいるんですよ。  
**伊東** 本学で英語の先生に出会って語学に目覚め、アメリカの大学院を卒業した学生、また、入学当初から公務員を目指すと言っていて、100倍もの競争率を勝ち抜いて市役所に入った学生もいますね。  
**谷岡** 伸びようと思えば大学に入ってからでも伸びるんだ、ということも本学は証明していきたい。付加価値を付けるなら、本学だという自信があります。  
**片山** 子どもは変わりますから。親の言うことは聞かなくても、赤の他人である教員や職員、友人が言うのと、すんなりと受け入れて変わるかもしれない。その可能性は

## 子どもと親とのコミュニケーション

**内川(父)** 息子から大学生活の話聞くことがあまりなく、何をしているのか、と不安になることがあります。  
**片山** 子どもと向き合うことは難しいですよ。内川さんはご子女に手紙を出され



私自身、大学の時に親から福井に帰って来ると言われた経験があるので、息子の気持ちばかりです。束縛しようという気はありませんから、息子に自分の道を選ばせようと思っています。  
**片山** お父様の気持ちが伝わってれば、年齢や経験が子どもを地元と呼び戻すこともあると思いますよ。

## 【用語解説】

- ※1 **教育GP** 大学の優れた取り組みを文部科学省が認定する「質の高い大学教育推進プログラム」のこと。財政支援がある。
- ※2 **就職率** 「就職に強い大学2011」YOMIURI SPECIAL49 (読売新聞社、2010年7月7日発行)
  - 大学別就職率(就職決定者数300人以上の大学) 総合18位
  - 学部別就職率 経済学部1位【PRESIDENT 2010年10.18号】(PRESIDENT社)
- 就職率→「鉄門」を突破できるベスト160(就職決定者500人以上の大学) 14位
- ※3 **インターンシップ** 企業の社員としてビジネスの現場を体験。仕事のやりがいや厳しさを学ぶ。
- ※4 **SPI** 多くの企業で使われている就職採用テスト。総合検査、性格検査、能力検査の3方式がある。
- ※5 **インキュベーション施設** 起業家支援施設「大商大アントレ・ラボ」。創業・新規事業をバックアップする他、出資補助制度もある。

たことはありませんか?  
**内川(父)** いえ、ありません。  
**谷岡** 片山先生はあるんですか?  
**片山** あります。子どもにも面と向かい合うとつい感情が出て、声まで荒げてしまう時もあるんですね。これは良くないと思います。手紙を書くことにしました。頭ごなしではなく、素直な気持ちで子どもにも問いかければ、効果があるようですよ。ここぞという時に、ぜひ試していただきたい。  
**内川(父)** 字を間違えたら親の面目がありませんね(笑)。  
**片山** そこは、何度も読み返して確認していただいて(笑)。手紙にかかわらず、子どもとコミュニケーションをどう取るかが大事です。まず、最初に子どもの考えや思いを引き出すこと。子どもは突拍子もないことを言うものです。「こんな会社に行きたい」「○○になりたい」などとね。でも、親が先回りして「お前の力では無理なのか」と言ってしまうと、頑張っても評価されない子どもは思ってしまうのです。  
**谷岡** 入学式の時に申し上げましたが、子どもがどんな決断をしても、背中を押してやってほしいと思います。子どもが、起業したい、新しいことに挑戦したい、という考えがあるのならば尊重してあげてください。失敗は糧になるのです。最初の1、2回は失敗しても良いから、3、4回目に成功してほしい。皆がチャレンジを続けることで、笑いながら失敗すること、もともと日本全体が良くなっていくはずですよ。大商大の卒業生にはその一番手になって欲しいと思っています。

親が認めてやらないといけません。  
**内川(父)** あきらめてはいけませんね。  
**片山** ええ。大変な世の中ですので、ぜひ温かく見守ってあげていただきたいと思えます。  
**谷岡** 本日は、お忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございました。ぜひ、今後とも本学にご理解をいただきたいと思います。

キャリアサポート最前線

2010年度就職支援実績を大公開。  
学生を支えるプログラムが充実!



学生一人ひとりの夢を支えるために、様々な支援プログラムを実施しています。本学が積み重ねてきたネットワークとノウハウで、就職活動をサポートします。

2 [3年] ビジネス・インターンシップ

3年次の夏期休暇を使って、“仕事”を体験するインターンシップ。数社の派遣先から選り、実際に働く人と触れ合うことで、仕事のやりがいや厳しさを実感できます。事前にガイダンスや研修を行います。



インターンシップ後は報告会にて成果発表

1 [全学年] 大人と話そう会

社会で働く方をお招きする、ざっくばらんな座談会。話題は就職や企業のことに限らず何でもOK。様々な業界のゲストと自由に話せます。会話しながら、敬語の使い方やマナーを身に付けます。



低学年の学生も積極的に参加しています

5 [3・4年] Uターン就職セミナー

近年、増加しているUターン就職。不景気による都市での就職の厳しさや、地元に戻りたいという志向など理由も様々です。しかし、地方都市は企業の絶対数が少ないため、就職環境が厳しいものとなっています。



【Uターン就職を成功させるポイント】

1 勤務地について親子で話し合う

入社時より実家から通える企業で働きたい、将来的に実家に戻りたいなど、まず勤務地をしっかりと考えてください。

2 キャリアサポート室に相談する

キャリアサポート室のスタッフが全国の企業の人事担当者に直接連絡を取ります。内定まで確実にサポートしますので、一緒に就職活動を進めましょう。

3 早期に地元での情報収集を行う

関西に居ながら、いかに地元企業の採用情報を集められるかが重要です。地元の特化した就職情報サイトを活用しましょう。

4 コネクション(人脈)をつくる

地元の家族や友人、高校時代の先輩に情報収集をサポートしてもらいましょう。就職活動に行き詰った時も支えとなります。



希望地域によってブースを用意



地域別の就職冊子ももらえます

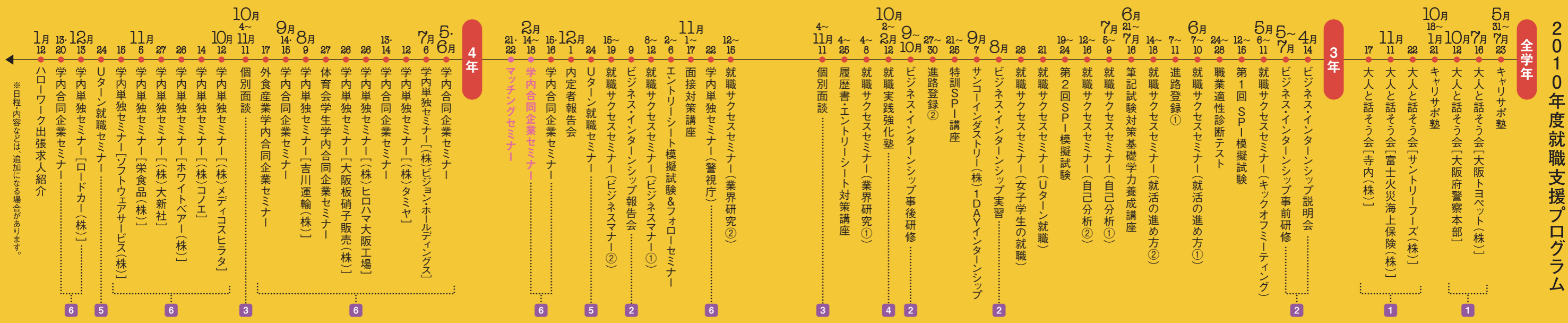
キャリアサポート室が、保有している企業とのコネクション(人脈)は、関西だけでなく全国すべてにあります。Uターン就職を希望する場合は、必ずキャリアサポート室に相談に来てください。

参考 地元(地方)就職のための情報サイト「ふるさと就職応援ネットワーク」

参考

大学・学生への情報提供や、参加企業との出会いの場をつくるなど、学生と企業を相互に支援。各地域が連携して、地方出身学生の地元就職をサポートしています。サイトには、就職イベント情報や、各地域の就職サイトが紹介されています。ぜひ活用ください。

<http://my-furusato.net/>



6 [3・4年] 学内合同企業セミナー・学内単独セミナー

就職先を探すためには、まず企業を知ることが大切。その出会いの場を提供するのが学内での各種セミナーです。全国の優良企業約500社が参加し、採用担当者と直接話ができます。



【学内合同企業セミナー】採用のリアルな情報が得られます



【学内単独セミナー】的を絞って情報収集ができます

必須 3年生対象学内合同企業セミナー開催のお知らせ

就職活動が本格化する2月、一度にたくさんの企業と出会う絶好の機会です。ぜひ参加してください。

【学内合同企業セミナー】 日時:2月14日(月)~18日(金) 13:00~17:00 場所:4号館1階S-terrace  
【マッチングセミナー】 日時:2月21日(月)、22日(火) 9:30~17:00 場所:4号館1階S-terrace

4年次前期(2011年5~7月)にも学内合同企業セミナーを開催します。このセミナーがきっかけで、多くの学生が内定を得ています。必ず参加してください。

4 [3年] 就職実践強化塾

就職環境が厳しい昨今、内定獲得には事前の準備が大切です。キャリアサポート室では、全13回の「就職実践強化塾」を開講。履歴書・エントリーシートの書き方から面接・グループディスカッション対策、ビジネスマナーまで、高い競争率を勝ち抜くための力を磨きます。



人前で話すのも練習を積み重ねれば慣れてきます

3 [3年] 個別面談

3年生全員に対して、10月よりキャリアサポート室のスタッフやキャリアカウンセラーが個別面談を実施。進路希望が記された進路登録票をもとに、学生一人ひとりとじっくり向き合っており、将来を一緒に考えます。まだ面談が済んでいない方は、至急キャリアサポート室へ来てください。



就職や進路に関する窓口相談に随時対応

# 2011年度資格取得 & 受験対策講座

学生や社会のニーズに合わせた講座を開講しています。  
下記一覧にない講座でも、外部との提携により安価で受講できるものがありますので、ご相談ください。

講座名	コース	講座で得たスキルを活かせる主な就職先	CB対象	奨励金対象
ホームヘルパー	2級	福祉施設(介護老人保健施設 他)、通所施設、訪問介護事業所など		
医療事務		医療機関(病院、クリニック 他)		
就職試験対策	SPI筆記試験突破	企業全般		
公務員受験対策	国II・地上・市役所 総合	各省庁、国税局、裁判所、都道府県庁、市町村役場など	★	
	警察・消防	各都道府県警察、各消防署、市役所など		
宅地建物取引主任者		不動産会社、建設会社、銀行、証券会社、保険会社、商社など	★	👑
行政書士		法律事務所、コンサルタント会社など	★	👑
ファイナンシャル・プランニング技能検定	3級	銀行、郵便局、証券会社、生命保険会社、不動産会社など		
証券外務員2種		証券会社、銀行、信託銀行、信用組合、信用金庫など		
通関士		通関業者、総合・専門商社、メーカー、運輸会社、流通会社など	★	
販売士	3級(前期)	小売業(百貨店、総合スーパー、専門店 他)、メーカーなど		
	3級(後期)			
	2級		👑	
	3級(前期)+2級		👑	
日商簿記	3級(前期)	企業全般、会計事務所など		
	3級(後期)			
	2級		👑	
	1級		★	👑
Microsoft® Office Specialist	Word 2007	企業全般		
	Excel 2007			
情報処理技術者	ITパスポート	企業全般		
ビジネス実務マナー検定	3級	企業全般		
TOEIC®	基礎(目標400点)	企業全般(特に外資系)		👑
	スコアアップ(目標600点)		👑	
法学検定		企業全般		👑
経済学検定		企業全般		👑

資格取得を応援する  
2つのバックアップ制度

**チャレンジバックアップ(CB)制度**  
★が付いている講座はチャレンジバックアップ(CB)制度の対象講座。CB制度が適用される資格を取得することで、対象講座の受講料が半額になります。在学生のみ対象です。

**奨励金制度**  
👑が付いている講座は奨励金制度の対象講座。対象講座を受講し、資格取得基準を満たせば、奨励金が与えられます。ただし、当該年度の教育後援協力費納入者に限ります。



**講座お申し込み**  
講座のお申し込みは、2011年4月からです。2011年4月上旬～下旬にかけて、各種講座の説明会を開催しますので、気になる講座があれば、まずは説明会へご参加ください。お問い合わせは、キャリアサポート室まで。  
※内容は、変更になる場合があります。

**お問い合わせ先**  
資格・就職に関するご相談があれば、保護者の方もお気軽にお電話ください。  
[キャリアサポート室直通]  
☎06-6781-0383



## キャリアサポート最前線

### 「就職活動に資格があると有利？」 内定者・卒業生・企業の考え方。

希望通りの就職をかなえた学生と卒業生からの就職活動のポイントに加え、企業の人事担当者からいただいた、貴重なメッセージも紹介します。

#### 濱口 康之さん

経済学部  
経済学科  
2009年3月卒業

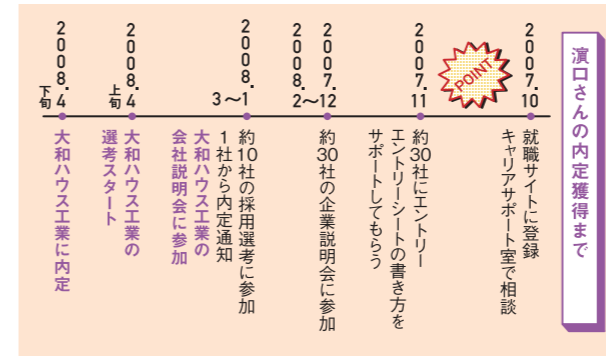
大和ハウス工業株式会社  
本店 建築事業部  
第一営業部 営業第二課勤務

【取得資格】  
宅地建物取引主任者  
【挑戦中の資格】  
ファイナンシャル・プランナー3級



大和ハウス工業株式会社 勤務

**キャリアサポート室の支えが自信をくれた**  
現在は、法人顧客への事業用建築物の提案を担当業務。経営者の方とかわりながら成長を感じています。「大きな仕事をしたい」という希望を実現できたのも、キャリアサポート室を存分に活用できたから。エントリーシートの書き方や自己PR方法の相談に訪れたり、マッチングセミナーで多くの企業を見たり…。学内講座を受講して宅建を取得できたことも、大きな自信になりました。ラグビー部の活動と就職活動の両立は大変でしたが、何でも親身になってくれるキャリアサポート室が大きな支えでした。皆さんもぜひ活用してください！



#### 岸本 勇也さん

経済学部  
経済学科 4年  
岡山県立岡山南高校出身

【取得資格】  
宅地建物取引主任者  
ファイナンシャル・プランナー3級  
【挑戦中の資格】  
証券外務員二種



株式会社百十四銀行 内定

**早期から就職を意識し、積極的に活動しました**  
就職活動に役立てようと、地方銀行へのインターンシップ参加を考えたのは3年生の6月。キャリアサポート室でアドバイスをいただいたのですが、面接で不合格に…。ただ、この結果が逆に就職活動を強く意識するきっかけになり、夏期休暇になると3社の短期インターンシップに参加。10月には様々な業種の企業説明会に足を運びました。希望通りの内定が取れたのは、常に目的を持って行動を続けてきた成果。今は、入行までに証券外務員二種の資格取得を目指しています。入行後は資格を活かして幅広い対応ができる銀行員になりたいです。



## キャリアサポート室からのメッセージ

**資格** 資格は目標に向かって努力した証。就職に有利という思い込みは禁物!

資格は社会で役立つものですが、その有無が就職時の採用基準になることはほとんどありません。ただし、学生が目標に向かって努力した確かな証となるので、将来をしっかりと見据えて取得に臨めば、学生自身の成長になり、大きな自信にもつながるでしょう。目標をかなえるという前向きな姿勢を持って、ぜひ資格の取得にチャレンジしてください。私達キャリアサポート室のスタッフも精一杯サポートしていきます。

**就職** 『学生と一緒に…する』の姿勢で、スタッフも積極的に行動します

本学では3年生全員に対し、卒業後の進路について話し合う個別面談を実施。就職活動に関する具体的なアドバイスをしています。また、『学生と一緒に…する』の姿勢で、キャリアサポート室のスタッフも積極的に行動。学生が希望する企業への訪問や人事担当者への細やかな連絡など、直接的な支援を行っています。これが本学が高い就職率を達成している理由です。

#### 人事部からのメッセージ

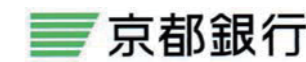


大和ハウス工業株式会社  
人事部 採用グループ 河井 克紘さん

面接では過去の経験から得たことを確認し、人物としての魅力を重視して判断します

面接では、「何を学んだか、どう生かしているか」を確認しています。学生の皆さんには「何でも吸収しよう」という姿勢で、様々な経験をして欲しいです。学力や資格も大切ですが、重視するのはあくまで人物としての魅力ですね。また、就職活動に当たっては「やりたいこと」だけではなく「人よりできること」を考え、自分の強みを意識した仕事選びをしてください。

#### 人事部からのメッセージ



株式会社京都銀行  
人事部 吉田 敏宏さん

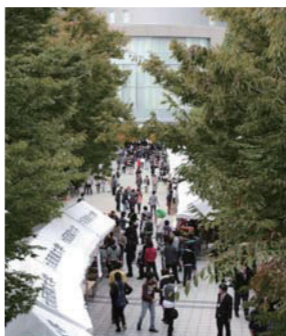
大切なのは特別なスキルではなく、資格や知識を“知恵”にできる力です

銀行員はお客様と信用でつながる仕事。相手の方を思い、そして行動できるかが大切です。だから私達は知識や資格よりも、それらを“知恵”として役立てられる人を必要としています。資格については採用の基準になることはありません。ただ、入行後に必要なものがあるため、内定後に取得することを奨励しています。在学中に様々な体験をして、常により良い選択ができる知恵を磨いてほしいですね。

## 第59回御厨祭color華やかに開催

季節外れの台風が近づくと、いづくの天候でしたが、10月29日(金)〜31日(日)、第59回御厨祭を開催しました。2010年の御厨祭のテーマは「color」。大学祭実行委員をはじめ、学生一人ひとり、地域住民や一般参加者の人達の個性(color)を大切に、力を合わせて一緒に御厨祭をつくり上げました。

御厨祭を終えて、大学祭実行委員長・経済学部経済学科4年の榎本将人さんは、「今回の御厨祭は、台風による中止も危ぶまれ、直前まで調整が続き大変でした。しかし、逆境にめげず、大学祭実行委員と各クラブが一緒に頑張り、例年の規模を大きく超えるクラブ展示やスポーツパークなどを開催でき、御厨祭を盛り上げることができました。期間中、雨に見舞われることもありましたが、すべてのプログラムを無事、開催できたことをうれしく思います。私自身、最終日の大商大ミニ新喜劇に芸人さんと一緒にアド



リブで出演したのが忘れられない思い出になりました。次回は、記念すべき第60回御厨祭となるように、後輩達に今回以上に盛り上げてもらいたいです」と語ってくれました。



News 1

## 第8回大商大ビジネス・アイデアコンテスト結果発表

起業家精神あふれる人材を育成する取り組みの一環として、大商大生を対象に、2003年より大商大ビジネス・アイデアコンテストを毎年開催しています。学生達は、このコンテストを通じて、新しいビジネスや商品、サービスを開発する企画力と、それを人に的確に伝えるプレゼンテーション能力を培います。

2010年は、728件の応募の中から、1次・2次審査を突破した7名のファイナリスト達が、御厨祭初日の10月29日(金)、本学ユニバーシティホール蒼天にて、公開プレゼンテーションを行いました。アイデアの独創性や実現性、ニーズがあるかという点から審査が行われ、栄えある学長賞には、総合経営学部商学科2年の松村真生さんが選ばれました。松村さんのアイデア「この傘があったって」は、片手で簡単に開閉



学長賞を受賞した松村真生さん

できる傘の商品化。試作モデルを使って商品PRを実演したプレゼンテーションは、シンプルでわかりやすくインパクトがあると評価されました。松村さんは、「困っていた彼女の一言からひらめいたアイデアをうまく形にできた。人の役に立ちたいという気持ちで頑張ったと語ってくれました。松村さんを含め、上位入賞者4名には、副賞としてベトナムへの海外ビジネス研修旅行が贈られました。



Business Idea Contest

News 2



Symposium

News 3



## 北京・中央財経大学を訪問 第5回日中起業教育国際シンポジウム開催

9月10日(金)、本学の協定締結校である北京・中央財経大学にて、第5回日中起業教育国際シンポジウムを開催しました。シンポジウムでは、まず日中両校の教員が基調講演を行い、続いて日中両学生6名ずつが研究報告を行いました。報告は、いずれも両国の経済状況を踏まえた内容であり、これからのマネジメントプランを考察し



合うものでした。学生達は互いの研究報告に刺激を受けたようで、シンポジウム終了後も報告内容に対して、熱心に議論していました。

今回から優秀研究報告者の表彰が行われ、本学からは「中小企業向けWeb活用 consultant」への挑戦「Web活用の実態と改善策」を報告した総合経営学部経営学科2年の藤原裕也さんが選ばれました。このシンポジウムを通じて、学生達が学習を深めて成長し、将来、世界をリードする起業家が生まれることが望まれます。

## 大阪商業大学 教育研究環境整備資金寄附金のお願い

本学では、教育研究活動の維持向上や施設設備の拡充を図るために寄附金事業を行っています。保護者の皆様にも本学運営の一層の安定を図るために更なるご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

個人：105千円、企業・団体：105万円 ※口数は特定しません  
お申し込み方法の詳細は、下記公式WEBサイトをご覧ください。

<http://ouc.daishodai.ac.jp>

## 大商大フラッシュ

### 学生寮をリニューアルオープン

大商大生から親しまれていた学生寮「みくりや寮」が、建物の老朽化のため、昨年度で33年の歴史に幕を閉じました。そして、今春、みくりや寮が4階建ての鉄筋コンクリートのワンルームマンションとして、リニューアルオープンします。新しい名称を学生・教職員から募り、学生寮「S-dorm(エス・ドーム)」に決定しました。

学生寮S-dormは、地方から本学に入学する1年生の男子学生を対象に、良好な生活環境を提供し、自主的な生活を通して仲間との交流を深め、学生生活がより有意義なものになるよう、その一助として提供します。

News 4

今年度は、学生寮リニューアル工事の他にも、総合体育館やReRa/Kuなどの建物の耐震工事を行い、また、教員の研究棟を新築するなど、施設設備の拡充を図りました。引き続き、来年度もキャンパス内の建物の耐震工事を行います。



S-dormの西側外観



室内イメージ



S-dorm南側外観。キャンパスから徒歩1分



New Facilities



あなたも裁判員?

裁判員制度では、事件ごとに3名の裁判官と、有権者の中から抽選で選ばれた6名の裁判員とが裁判所を構成します。裁判員は有罪・無罪の判断だけでなく、量刑にも参加します。裁判員裁判が始まって1年半で大きな傾向が分かってきました。多くの市民は、最初はしぶしぶ引き受けても、裁判が始まると真面目に裁判員の任務を遂行しています。量刑は従来よりも若干重いけれども、死刑の評決には慎重です。また、酌量すべき事情がある時は、大胆に軽い刑を評決していて、総じてメリハリのある結論を導いています。更に、有罪となった被告人が刑を終えた後の社会復帰に関心が高いようです。いずれも、市民感覚を反映するものといえるでしょう。

私の2年生のゼミで、1年間、裁判員裁判を取り上げ、夏期休暇に裁判傍聴を課し、そのレポート提出と発表を行わせています。裁判傍聴は、法学の授業や3年生のゼミでも課題としています。総じて反応は良いです。学生達には、体験を通して市民的素養を身に付けることを願っています。また、授業では、ヘンリー・フォンダ主演の名作「12人の怒れる男」や三谷幸喜脚本の「12人の優しい日本人」などを鑑賞し、ビデオ学習をしています。保護者の皆様にも、これらのビデオをお勧めします。

大学院特別教育研究コース(犯罪学)コース長 経済学部 経済学科 齊藤 豊治 教授



本学では、建学の理念「世に役立つ人物の養成」に適用、優れた社会的貢献を果たした卒業生に対し、表彰を行っています。11月11日(木)、本学ユニバーシティホール蒼天にて、校友顕彰式典を開催しました。今年度は、杉村寿夫氏(S33年3月商経学部商経学科卒業)が校友顕彰を受賞され、加藤好男氏(S55年3月商経学部経済学科卒業)が特別表彰を受賞されました。杉村氏は、卒業後、トヨタ自動車株式会社に入社、車輛部次長兼教育センター所長時に政界への道に進まれ、39歳で統一地方選にトップ当選し、以来7

期連続28年間奈良県議会議員として活躍され、副議長、第81代奈良県議会議長も務められました。これらの功績により勲4等旭日小綬章(H18年4月)、藍綬褒章(H9年4月)をはじめ数多くの勲章を受章されています。加藤氏は、卒業後、古河電気工業株式会社に入社。入社後は、日本サッカーリーグにおいて、古河電気工業チーム(現在、ジェフユナイテッド市原・千葉)の正ゴールキーパー(GK)としてリーグ優勝、アジアクラブ選手権大会優勝などのタイトルを獲得され、Jリーグサッカー



1,2 校友顕彰を受賞された杉村寿夫氏(6期生) 3,4 特別表彰を受賞された加藤好男氏(28期生)

校友顕彰式典で卒業生を表彰



グ開幕と同時にプロ選手・日本代表選手として活躍されました。指導者としての活躍も目ざましく、2010 FIFA ワールドカップ南アフリカ大

会では、日本代表チームのコーチングスタッフ(GKコーチ)として参加され、チームをベスト16に導きました。式典後の記念講演会では、杉村氏は、人生において、世に役立つ人物たれという建学精神

を常に意識し、実践してきたことを語られ、「行動力・思考力を持って、厳しい世の中を懸命に生きてほしい」と大商大生を激励されました。加藤氏は、関東出身にもかかわらず本学へ進学し、大商大サッカー部に貢献されたこと、2010 FIFA ワールドカップ南アフリカ大会日本代表チームについて、裏話を交え語られ、「人と人とのつながりが人生を豊かにする。今後、社会で活躍する大商大生に出会いたい」と期待を述べられました。大商大生達は、偉大な卒業生の活躍を聞き、刺激を受けていました。



プロ野球ドラフト会議で 横浜ベイスターズから指名!

2010年プロ野球ドラフト会議において、硬式野球部のエース、経済学部経済学科4年の福山博之さんが、横浜ベイスターズから6位指名を受け、プロ入りを果たしました。福山さんは、一般入試で本学に入学後、二塁手から投手に転じた選手。小柄な体をいっばいに使って投げ抜くダイナ

ミックな投球が持ち味で、ストリートは入学時から20キロアップの最速148キロをマークする威力があります。今後プロ野球での活躍が期待されます。この他のクラブも日々練習に励み、頑張っています。特に秀逸なクラブ生の成績を紹介します。



左から [硬式野球部] 福山博之さん、富山陽一監督



関西六大学野球秋季リーグ戦で最優秀投手を獲得



2010年度秋季主なクラブ大会成績 (12月10日現在)

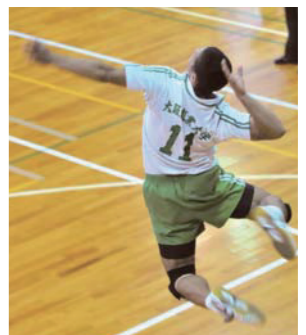
Table listing sports club achievements for 2010, including categories like 合気道部, ウェイトリフティング部, 空手道部, 硬式野球部, 準硬式野球部, 日本拳法部, バスケットボール部, バレーボール部, 吹奏楽部, and 漫画研究会.



[ウェイトリフティング部]



[空手道部]



[バレーボール部]

QR code and text for 'Mail Magazine' (メールマガジン) with a registration link.



保護者の声 (『ピタリvol.3』アンケートより)

毎号、保護者の皆様のご意見・ご要望にお応えできるよう誌面を作成しています。ここでは、本誌アンケートでお答えいただいたご意見・ご要望の中から一部抜粋して紹介すると共に、本学からのメッセージをお届けします。

■子どもが学生生活の様子を話してくれることがほとんどないので、『ピタリ』を毎回楽しく読ませてもらっています。大学・学生・保護者をつないでいると実感します。これから色々な情報をお願いします (商1年・女性)

■自宅から大学まで距離があるので、直々でかけることができず、『ピタリ』があるおかげで、子どもがどのような環境で就学しているかをうかがい知ることができて感謝しています (商4年・男性)



■大学へは行かなかった私にとっては、どの記事も興味を持って読むことができます。様々な物事に積極的に取り組み、成果をあげている学生さんの姿を見ると我が子とつい比較してしまい、うちは大丈夫なのか?と不安になることもあります。テレビニュースや新聞を話題に、なるべく将来のことなど話すように心掛けています。もちろん『ピタリ』が届いた時には、記事を話題にします。次も楽しみにしています。個人的にはWEBより、活字派なので冊子はうれしいです! (経済2年・女性)

【●大商大より】『ピタリ』をご活用いただき、うれしい限りです。今号も“親子の会話促進剤”として、コミュニケーションのきっかけにしたいだけだと思います。今回は、“保護者の情報共有の場”も意識して作成しました。ぜひ、ご感想をお聞かせください

■保護者のための誌上参観があるなんて、とってもありがたいです。もっとページを増やして欲しいです。主人(父親)も大商大を卒業していますが、こんなに手厚くサポートしていただけて喜んでます (経済1年・女性)

【●大商大より】本学は2009年、開学60周年を迎えました。親子2代での大商大生に続き、親子3代での大商大生となっていたらいいように…。今後も、面倒見の良い大学として、学生達を育てていきたいと思えます

■大変興味深く読むことができました。今回、教育懇談会には参加できませんが、その様子など見ることができればと思います (商2年・女性)

【●大商大より】教育懇談会レポートと参加者のご感想を、今号のP1~4の巻頭特集に掲載しています。ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。来年度のご参加をお待ちしています

■就職について、一番気になります。就職にスポットを当てた特集号の発行を希望します (経営3年・男性)



■就職活動について、具体的な活動の経験など、今、大学生活の間にやっておくべきことが知りたいです (商2年・女性)

■どう資格をとってれば就職に役立つのかが知りたいです (経済1年・女性)

【●大商大より】この他、多くの保護者の皆様から就職・資格に関する情報が知りたいというご要望をいただいています。今回は、「キャリアサポート最前線」のページを増やし、内定者・卒業生の就職活動の体験談をP7に掲載。資格についてもP8で詳しくお答えしていますので、ご一読ください

■息子からの近況報告がほとんどないので生活全般が知りたいです (公共経営2年・女性)

■下宿生なのでどう大学生活を送っているのかが知りたいです (公共経営2年・女性)

■アルバイト先は、どんなところが多いか? 時給の平均金額やお金の使い道を教えて欲しいです (経済2年・女性)



【●大商大より】『ピタリvol.2』で、一人暮らし生やクラブ生の大学生活を紹介しています。食事やアルバイト、休憩時間についてのアンケート調査も掲載。『ピタリ』バックナンバーは、公式WEBページ (<http://ouc.daishodai.ac.jp/life/magazine/pitari.html>) からご覧いただけます

Pi.TA.ri. アンケート&クイズにお答えください

保護者の皆様からご意見・ご感想をお待ちしています。アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で50名様に「図書カード(500円分)」を進呈します。更に、クイズ正解者の中から、抽選で4名様に「大商大グッズ」を進呈します。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

Q. 大商大のコンセプトメッセージが、「人生を変える、出会いがある。」から進化します。新たなコンセプトメッセージは何でしょう?  
(ヒント) 答えは、本誌のどこかに掲載されています。

2011年 3月31日(木) 締切



▲大商大ロゴ入り名刺入れ



▲図書カード

抽選で 4名様

抽選で 50名様

《回答方法》

①アンケート&クイズ回答用紙を郵送(切手不要)  
同封の回答用紙(宛名ラベルシールが貼られています)に、必要事項をご記入の上、同封の封筒に入れて、ご投函ください。



②アンケート&クイズ回答用紙をFAX  
▶ 06-6781-8438  
同封の回答用紙(宛名ラベルシールが貼られています)に、必要事項をご記入の上、上記FAX番号へご返送ください。



③アンケート&クイズ回答フォームに入力  
▶ <http://ouc.daishodai.ac.jp/life/magazine/pitari.html>  
上記WEBページにアクセスいただき、回答フォームに必要事項をご入力後、「送信」ボタンを押してください。



【個人情報の取り扱いについて】  
お預かりしました皆様の個人情報は、安全かつ適切な管理を行います。回答方法によって、お答えいただく内容が一部異なります。お答えいただいた内容を本誌で紹介することがあります。その際は、個人を特定しないよう掲載します。あらかじめご了承ください。

連絡帳

学年末・後期試験について

2月1日(火)~7日(月)に2010年度学年末・後期試験を行います。定期試験および追・再試験に関する注意事項や試験時間割は、教務課の掲示板・大学ポータルシステム「S-Navil」などでお知らせします。  
なお、4年生の成績発表は、2月24日(木)に411教室で行います。追・再試験受験者は、2月24日(木)に本館2階の証明書自動発行機で追・再試験受験料納入手続きを済ませてください。  
1~3年生の成績発表は、郵送にて行います。学生本人宛(下宿生は下宿先)に3月11日(金)に成績通知書を発送します。また、保護者の方には、3月下旬頃に郵送します。

定期健康診断受診のお知らせ

定期健康診断は、疾病の早期発見・早期治療・健康管理を目的として行うため、必ず全員受診しなければなりません。所定の日時に受診できない場合は、保健室まで相談に来てください。

在院生	3月28日(月)	[院]9:30~11:30、13:00~16:00
新4年生		[経済・公共経営]9:30~11:30
新3年生	4月7日(木)	[経営・商]13:00~15:00
新2年生	4月6日(水)	[該当時間に受診できなかった方]15:00~16:00

未受診者の方へ

所定の日時に定期健康診断を受診しなかった方は、4月18日(月)の予備日に必ず受診してください。すべての日時で受診しなかった場合、学外の医療機関での受診(費用は本人負担)となります。必要書類などを保健室または学生課で受け取り、学外の医療機関で受診し、その診断結果を保健室に提出してください。

有所見者の方へ

定期健康診断の結果は、2~3週間後に学生本人宛に医療機関より郵送します。結果に所見(異常)のある方は、保健室にて再検査などを行います。場合によっては早急に検査・治療が必要となることもありますので、結果を確認の上、大至急保健室に来てください。

アミューズメント産業研究所第10回特別展示 「世界の伝統ゲーム展」

「創設10周年を回顧して」開催のご案内

本学アミューズメント産業研究所は、大学レベルとして日本初のアミューズメント産業を研究する専門的研究機関として誕生し、2010年で創設10周年を迎えました。今回は、アジア・ヨーロッパ・南北アメリカ地域を中心に、各地の民族や文化によって伝えられている伝統ゲームを、ボードゲーム・カードゲーム・ダイスゲームなどに分類して解説を行うと共に、これまでの特別展示を回顧して、研究所の希少コレクションを含む200点以上の紹介と展示を行います。土・日・祝日も開場しており、入場も無料ですので、お気軽にご来場ください。

日時:2011年1月11日(火)~2月13日(日) 10:00~16:30  
会場:本学学術センターU-BOX3階 アミューズメント産業研究所  
後援:東大阪市、東大阪商工会議所、近畿日本鉄道株式会社  
お問い合わせは、アミューズメント産業研究所事務室まで。  
☎ 06-6618-4068

2011年1~4月の学事予定

- 1/6(木) 後期授業再開
- 1/7(金)・8(土) 卒業論文・修士論文受付期間
- 1/12(水) 後期学長褒賞式
- 1/15(土)・16(日) 大学入試センター試験(学内立入禁止)
- 1/29(土) 水曜日の授業実施
- 1/31(月) 後期第2期学費納入期日
- 2/1(火)~7(月) 学年末・後期試験期間
- 2/15(火) 学園創立記念日
- 2/24(木) 4年生成績発表(学内で実施) 追・再試験受験料納入期日
- 3/1(火)~3(木) 追・再試験期間
- 3/11(金) 1~3年生成績発表 (発送。4年生の追・再試験受験者のみ学内で実施)
- 3/15(火)~22(火) 履修登録期間(詳細な日程はS-Navilで発表)
- 3/25(金) 学位授与式・記念祝賀会
- 3/26(土)・28(月)・29(火) 履修相談期間
- 3/28(月) 定期健康診断(在院生・新4年生)
- 3/31(木) 学年終了
- 4/6(水) 定期健康診断(新2年生)
- 4/7(木) 定期健康診断(新3年生)



※日程・内容などは、変更になる場合があります。

エコ活動~ウォームビズ実施中です~

本学では、エコ活動に貢献するために、地球に優しいキャンパスを目指して、2010年度もウォームビズを実施しています。12月1日(水)~3月31日(木)の暖房期間中、暖房設定温度を21℃としています。対象施設は、各教室・GATEWAY・蒼天・Re/Ra/Ku・ラビックホール・S-terrace・喫茶室・各課事務室です。ご理解とご協力をお願いします。



2010年度ウォームビズによる効果予想

ウォームビズ実施により削減されるガス量は、7kl(原油に換算してドラム缶35本分)、削減されるCO2量は、12.4t(杉の木が1年間に吸収する量に換算して884本分)を見込んでいます。

知りたいことにピタリ!

# Pi.TA.ri.

Osaka University of Commerce

大商大の保護者向け情報誌

大阪商業大学

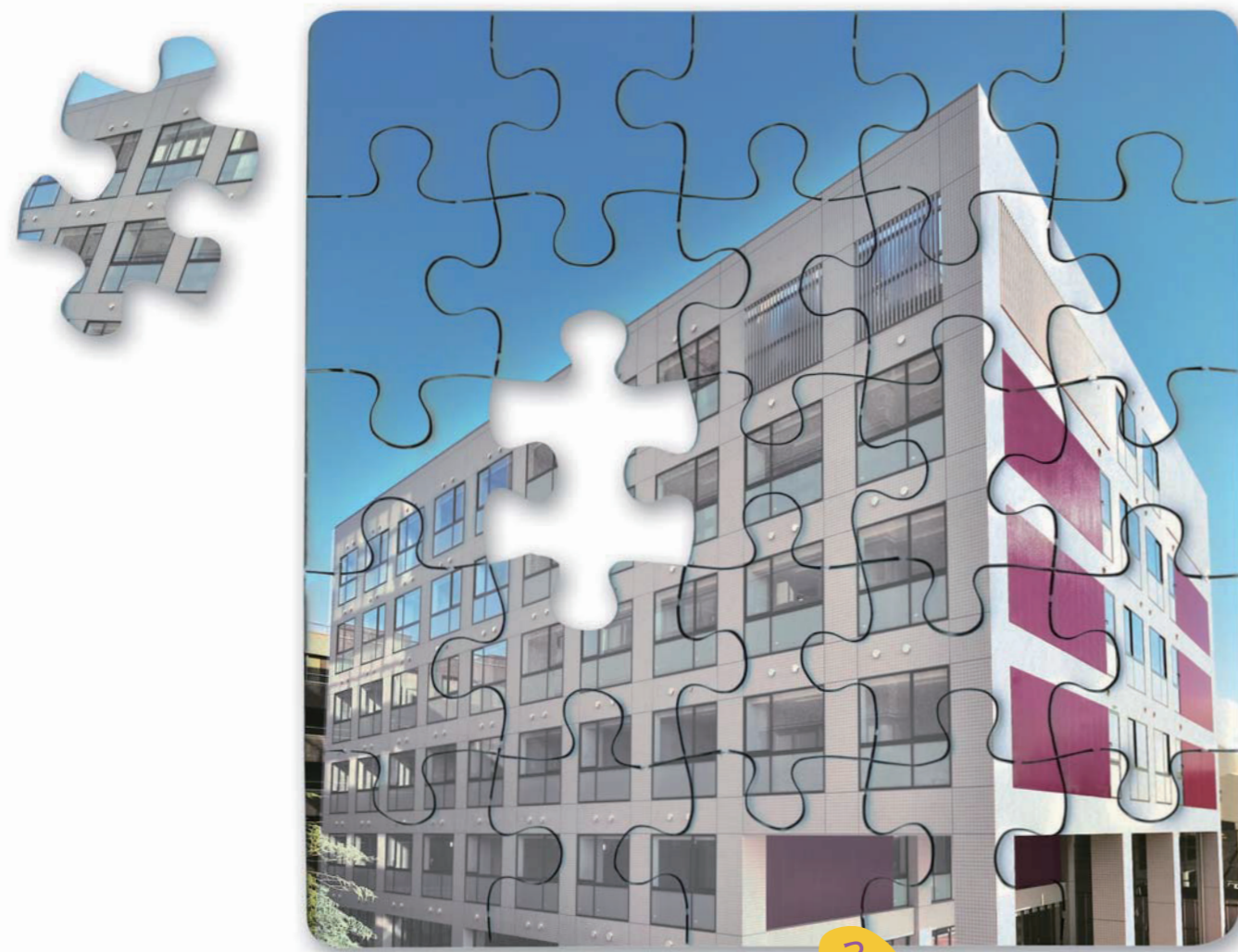
[ピタリ]

vol.04  
2011 January

知りたいことにピタリ! 大商大の保護者向け情報誌 Pi.TA.ri.

特集 保護者 大商大リアル座談会

2011 January



[新研究棟]

[特集]



## 保護者と大学の触れ合いの場が実現 保護者 大商大 リアル座談会

キャリアサポート最前線 ページ増 大商大フラッシュ

小耳に入れとコラム 連絡帳 読者の広場 New!!

建学の理念 「世に役立つ人物の養成」

思いやりと礼節

基礎的実学

柔軟な思考力

楽しい生き方

大阪商業大学は、80余年にわたり建学の理念「世に役立つ人物の養成」に基づいた実学教育を実践してきました。その4つの柱として、「思いやりと礼節」「基礎的実学」「柔軟な思考力」「楽しい生き方」を掲げ、豊かな人間性と社会に必要とされる知識や行動力などを兼ね備えた、魅力ある人材の育成に力を注いでいます。

## 出会いがあなたを楽しくする Brand new you.

出会いを通して成長する4年間をあなたに。

「きっかけがあれば、今よりもっと楽しい人生になる」

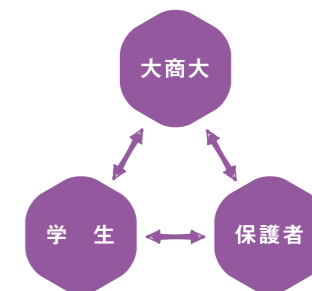
そう思いながら、自分の可能性に気付かず、その一歩を踏み出せないでいた多くの学生が、4年間を経て前向きに成長し、社会へと旅立っています。

そこには、友人や先輩、先生、職員とのたくさんの“出会い”がありました。私達は、そんな“出会い”がもっともっと多くの方々に届くように想いを込めて、「Brand new you.」という新しいメッセージをつくりました。

人生をもっと楽しくする、新しい出会いがある大学。  
それが大阪商業大学です。

### How to Pi.TA.ri.

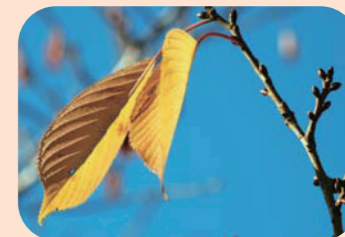
保護者と学生と大学がつながりあえる場所“大阪商業大学版PTA”をコンセプトに、保護者の知りたいことに「ピタリ=Pi.TA.ri.」とくる本学発信の情報誌。3者が触れ合えるコミュニケーションツールとして、そして保護者の皆様の“情報共有の場、親子の会話促進剤”になるような冊子を目指して、今後も内容を充実させていく予定です。年2回(7月・1月)発行です。



### 編集後記

4児の父親です。大学生の娘がいます。子どもからサークル活動を通して仲間達と楽しく大学生活を送っている話を聞くと、親としてほっとします。大学での様子は、子どもからの話で大体は分かっているつもりですが、やっぱり子どもの通う大学を自分の目で見て、先生の話を自分の耳で聴いてみたいと思います。また、同じ学年の保護者の方とお話してみると、子ども達が大学で感じていることや、親として同じ悩みを持っていることがよく分かります。この度、保護者と大学が直接交流する機会として、本学で初めて座談会を企画しました。和やかな雰囲気のもと、皆様から色々なお話を伺うことができました。同日に開催した教育懇談会でも、多くの保護者の皆様にお会いできました。教育懇談会は、子ども達の大学での生活が分かる良い機会です。来年度も保護者の方に、ぜひご参加いただきたく思います。

K.S



▲My Pi.TA.ri.「親(色付く葉)子(新芽)」



【経済学部】経済学科  
【総合経営学部】経営学科・商学科・公共経営学科

Pi.TA.ri.[ピタリ] vol.04 2011年1月17日発行

編集/発行 大阪商業大学 学生課  
〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10  
Tel 06-6782-2297(学生課直通)  
Fax 06-6781-8438  
URL <http://ouc.daishodai.ac.jp>  
携帯URL <http://daishodai.mobi>  
印刷/製本 株式会社クロス

